

南荻窪中央公園改修に伴う設計打合せ会（第2回）会議録

【日時】平成23年3月4日（金） 午後7時～8時30分

【場所】荻窪地域区民センター 2階 第一・二集会室

【参加者】25名

【説明概要】

公園整備（案）の説明

- ①広場を大きくし、子どもたちが遊べるようにした。
- ②既存の樹木で、紅白のウメ、ツバキは与謝野邸にあった。その他の与謝野邸にあった樹木は、可能な限り植栽する。
- ③エントラスゾーンは、入口を広く取る。
- ④武蔵野の庭ゾーンは、与謝野邸のみどり豊かな庭と武蔵野の雰囲気を演出する。
- ⑤歌人の家ゾーンには、与謝野邸間取りを縁石または石畳で表現し、園路周辺に歌碑を設置する。
- ⑥憩いのゾーンには、ゆっくり与謝野邸への想いをはせるように、東屋や解説板を設置する。
- ⑦トイレは、身障者も使用できるものにしたい。
- ⑧防災ポンプ倉庫については、場所を移し新設したい。

【発言の要旨】

発 言 者	発 言 の 要 旨
参加者	球戯場が無くなるが、代替の場所を考えているのか。
区	周辺で可能な限り代替え場所を考えますが、土地取得等の問題もあり現状は難しいところです。なんとか他の公園の球戯場を利用させていただきたいと思います。
参加者	イメージとして、大田黒公園のようなものを考えているように見える。子ども達のことを考慮していない。
区	公園の北側は大人の利用で、お子さんには、広場で、球戯はできませんが、花や実を使ったり、落ち葉などで遊んでいただきたいと考えています。
参加者	与謝野邸跡を強調するにあたって、与謝野家の了解を取っているのか。
区	公園には地元で設置した歌碑があります。歌碑のお披露目のとき、関係者も見えて挨拶されています。地域の要望も受け、隣地の買収を進めたので、ゆかりの地として整備していきます。地域として合意をつくっていただけると幸いです。
参加者	代替地を探しているうちに子どもは育ってしまう。
区	現状はこのエリアで用地取得は難しいと考えます。
参加者	課題として難しいのであれば、クリアーしてから公園を考えるべきではないか。

区	代替地を確保してから行う事は難しいと考えてます。大宮前体育館跡地も何になるか決まっています。来年度区の計画を見直す中でも検討していきたいと考えています。
参加者	荻窪小の跡地に大宮前体育館を考える時に、公園機能も考えられなかったのか。
区	デザインの的に体育館と子ども用の遊戯場との共存は難しいと考えています。体育館の運用の中でも要望していきたいと思ひます。
参加者	体育館建設についての説明会が1回しかなかった。
区	来年度から工事なので、その時に開催すると思ひます。
参加者	・遊具もなく小さな子が遊べない。今ある程度の遊具はほしい。 ・多少はボール遊びをしてもいいのではないか。
区	・大田黒公園のような庭園は考えていません。どのような遊具がいいのかなど、ご意見をうかがいたひと思ひます。 ・区としては、ボール遊びは危険な場合もあるので難しいと考えています。
参加者	なんでもデザインを優先するとしか聞こえない。
区	・体育館は、デザイン優先というより、住宅地の中で余り目立たないようにするため、半地下の構造で、上は人工地盤になるためにボール遊びを行えるような空間ではありません。 ・現在区には、37箇所球戯場がありますが、密集地の中にボール遊びが出来る公園をこれ以上つくるのは難しいと考えています。
参加者	・公園の少ない地域なのに、子どもから遊び場を取り上げるのか。 ・大人のスペースが前提で、子どもの小さいスペースで遊ぶということか。 ・今回説明会を、夜だけに開催するのはおかしい。昼夜2回開催して意見を吸い上げるようなことを考えてほしい。
区	・お子さんを公園から排除することなど考えていません。 ・子ども達は、従前より広いスペースで遊べると考えています。
参加者	・この公園は貴重な場所であり、地域とのふれあひの場所になっている。 ・現状の公園で良いのではないか。 ・提案としては、①代替地の確保②ボール遊びについてルール化して使用できるようにする（曜日や時間帯を設定するなどして）③ホームページで説明会の内容を知らせて欲しい。
参加者	・余計なものは作らず雑木林にして、自由に子どもが遊べるようにすればイ。 ・ボール遊びは、学校でやればよい。 ・与謝野邸については、書斎の部分だけを再現する程度でよいのではないか。
区	・最近の公園づくりでは、ただの原っぱだけでよいとの声も多くなっています。 ・住宅密集地の中で、雑木林だけというのは難しいと考へます。

参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・公園工事は決定か。 ・公園はだれに使ってもらいたいのか。 ・現状でなぜいけないのか。
区	<ul style="list-style-type: none"> ・公園工事は決定です。 ・目的は、与謝野ゆかりの地として整備しつつ、遊び場としても利用できるようにすることです。
参加者	この場所は、数少ない杉並の文化遺産である。課で分かれてやるのではなく、区全体で考えてほしい。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・公園周辺の方の意見も聞いた方がいい。 ・歌碑を設置したおかげで、各方面から人が訪れるようになった。 ・近くに著名な昆虫学者もいらっしゃるので、ビオトープも設置するのもよいかもしれない。
区	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの利用と与謝野晶子を偲ぶ公園として両立案を考えたい。 ・打合せ会の議事録をホームページに掲載することについては、出来る限り早く行いたいと思います。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の開催について、知らない人が多くいる。 ・ホームページなど利用して開催を通知するべきだ。
区	<ul style="list-style-type: none"> ・お知らせは現地に張り出し、また半径 250 メートルの範囲の方にチラシを配布しました。 ・地域要望から始まった話なので、みなさんで議論していただきたいと思います。みなさんの合意のもと、決めていきたいと考えています。

第 2 回

南荻窪中央公園改修に伴う

設計打合せ会資料

平成 23 年 3 月 4 日（金）

《会場》荻窪地域区民センター 第 1・2 集会室

杉並区都市整備部みどり公園課

～ 本日の予定 ～

- 1) 開会（午後 7 時）
- 2) 区職員紹介
- 3) みどり公園課長あいさつ
- 4) 公園整備（案）の説明
- 5) 意見交換
- 6) 閉会（午後 8 時 30 分）

今回は、第 1 回でお示しした改修のイメージ（南荻窪中央公園が、かつて歌人 与謝野鉄幹・晶子夫妻の居宅であったことがわかるような公園の再整備）について、図面や絵、写真なども用い、より具体的に説明させていただきます。

1 前回いただいた主なご意見

- 現在の公園に関すること
 - ・球戯場の使い方（ボール遊びの制限など）
 - ・現在の利用状況
- 改修する公園に関すること
 - ・与謝野夫妻が住んでいた特色を出す公園
 - ・お子さんも遊べるような空間づくり
 - ・防災ポンプ格納庫の移設と建替え
 - ・花壇の追加（花咲かせ隊）
 - ・環境を学ぶ場づくり（実のなる植物などの植栽）
 - ・公園の使い方

2 公園整備（案）のイメージ

与謝野夫妻が、晩年を過ごした「荻窪の家」の雰囲気再現します。

- 与謝野邸の門や住宅の間取、通路の様子を再現するとともに、この地で詠んだ歌などの歌碑や解説板を設置し、「荻窪の家」を紹介します。
- お子さんにも公園を利用していただくために、走り回れるような空間をつくれます。
- 樹木等は、既存の樹木を可能な限り残し、与謝野邸にあった樹木等の一部を新植します。

（1）エントランスゾーン

公園の入口を広げ、開放的で入りやすい雰囲気にします。

- 与謝野邸にあった門の辺りに、門柱を設置します。
- 階段を広くとり、広場へ直接行ける動線と与謝野邸（遥青書屋）があった箇所へ向かう動線を確保します。
- 引続き、花を植えるスペースを確保します。（花咲かせ隊）

(2) 武蔵野の庭ゾーン

既存の樹木をいかし、みどり豊かだった与謝野邸の庭と武蔵野の雰囲気演出します。

- 3本のケヤキを主に、暗く、見通しが悪くならないように、樹木を植えます。
- 入口に近いほうは、開放的な広場にします。

(3) 歌人の家ゾーン

与謝野邸を懐古し、あるいは、実際に歌を詠んでみたくなるような空間を演出します。

- 昔の住宅地図などをもとに、縁石などを置いて、与謝野邸の家（間取）がわかるようにします。
- 園路周辺に歌碑を設置します。

(4) 憩いのゾーン

来園者が休憩し、また、ゆっくりと与謝野邸に思いをはせる空間をつくります。

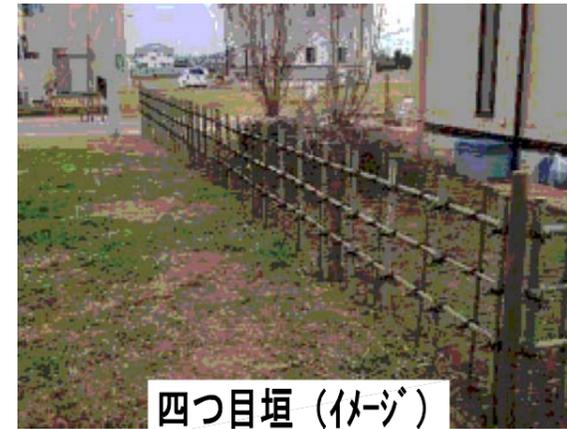
- 東屋などを設置します。
- 来園者が休憩できるようにします。
- 腰を下ろし、解説板を見ながら、与謝野邸の雰囲気を味わえるようにします。
- 実際に、歌を詠むことも考えられます。



「武蔵野の庭」 (イメージ)



ドウダンツツジ生垣 (イメージ)



四つ目垣 (イメージ)



平板舗装 (イメージ)



門柱 (イメージ)



東屋 (イメージ)



トイレ (イメージ)



歴史解説サイン (イメージ)



歌碑 (イメージ)



水飲み (イメージ)



車止め (イメージ)